

本作品はCC-BY-NCライセンスによって許諾されています。ライセンスの内容を知りたい方は<http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/>でご確認ください。

More: <http://creativecommons.jp/faq/#ixzz3PTAXp4AO>

Under Creative Commons License: [Attribution](#)

文型

英語は「語順」が重要視される言語です。話したり作文する際には、「正しい順序」で言葉を並べると通じます。この語順には5つのパターンがあるので、一つずつ学習していきましょう。英文を作るときは、これらのパターン（文型）に従い、単語を並べて作文しましょう。どのパターンを使うかは、情報の内容や構成により異なります。まずは一つめから紹介します。※文法を説明することに重点を置くため、少し不自然な日本語があることはご了承ください。

★第1文型（主語+動詞（SV）の語順で構成される文章）

以下の日本語は、第1文型で表現できる日本語です。

a. 私は働く（仕事を持って働いている、という意味です）

b. 鳥は朝にさえずる

いずれの文章も共通点は、文章が「主語」(S)と「動詞」(V)のみで完結している、ということです。SとVをつけると以下ようになります。

a. 私は(S) 働く(V)

b. 鳥は(S) さえずる(V)

このように主語と動詞のみで完結する文章が第一文型といいます。文法用語は重要ではありません。上記は英語では下記ようになります。

a. I work .

S V

b. Birds tweet

S V

★第2文型「～は～だ」

（主語+動詞+補語（SVC）の語順で構成される文章）

以下の日本語は、第3文型で表現できる日本語です。

a. 私の父は弁護士です。

b. その小説はつまらない。

いずれの文章も共通点は父＝弁護士、または小説＝つまらない、といった具合に、「主語は～である」と主語を意味する言葉（弁護士、つまらない）が入っていることです。これらの言葉は補語（表記ではC）といわれます。補語には名詞もしくは形容詞をとることができます。これは英語では下記ようになります。

a. My father is a lawyer .

S V C

b. The novel is boring .

S V C

★第3文型(～は～を～します)
(主語+動詞+目的語(SVO)の語順で構成される文章)

以下の日本語は、第3文型で表現できる日本語です。

- a. ロブはテニスをします。
- b. 彼は寿司が好きです。

いずれの文章も共通点は、動詞(します、好きです)が目的語(テニス、寿司)に作用している、ということです。aにおいては、「します」という動詞が「テニス」に作用します。bにおいては、「好きです」という動詞が「寿司」に作用しています。

上記は英語では下記のようになります。

- a. Rob plays tennis. (ロブはテニスをします)
S V O
- b. He likes sushi. (彼は寿司を好きです)
S V O

★第4文型

(主語+動詞+第1目的語+第2目的語(S,V,O1,O2)の語順で構成される文章)

※この文章では目的語が2つあり、O1は第1目的語、O2は第2目的語のことです。

以下の日本語a.bは、第4文型で表現できる日本語です。

- a. エミリーは彼(O1)に電話番号(O2)を伝えた。
- b. 彼女はマイク(O1)に高価なペン(O2)をあげた。

上記文中の下線部分に注目してください。

いずれの文章も日本語では「O1にO2を～する」、という形をとり、動詞が目的語を2つとっています。言い換えるとaでは「彼(O1)に電話番号(O2)を伝えた」であり、bでは「マイク(O1)に高価なペン(O2)をあげた」という意味が成立します。(※ほとんどの場合、O1には人(動物)が入り、O2には名詞または形容詞が入ります)英語では下記のようになります。

- a. Emily told him her phone number.
S V O1 O2
- b. She gave Mike an expensive pen.
S V O1 O2

★第5文型

(主語+動詞+目的語+補語(SVOC)の語順で構成される文章)

以下の日本語は、第5文型で表現できる日本語です。

- a. 委員会は、ブライアン(O)を新社長(C)にした。
- b. 彼はドア(O)を開けっ放し(C)にした。

上記文中の下線部分に注目してください。

いずれの文章も日本語では「OをCにした」、という形をとり、いずれの文章も、OがCという状態になります。

言い換えると、aでは「ブライアン＝新社長」、bでは「ドア＝開けっ放し」、というO=Cの関係が成立します。上記は英語では下記のようになります。

a. The board made Brian the new president.

S V O C

b. He kept the door open.

S V O C

いずれも英語では基本的な文型です。英語は日本語と違い語順が決まっていますが、ほとんどの英文は複雑なものも含め、これらの文型のいずれかに分類することができます。沢山の例文に触れたり、英作文の練習をすることによって、これらを体得し、自然に理解したり、発信できるようになりましょう。